

教育理念

『人間愛を基盤にして、新しい看護の潮流に的確に対応でき、地域医療に貢献できる人材を育成する』

教育目的

豊かな人間性を培い、准看護師の役割を認識して必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、地域医療に貢献できる人材を育成する。

【高等課程 教育目標】

1. 人間への深い関心と豊かな感性、生命の尊厳をもち、個々の人格が尊重でき、看護の対象を理解しようとする姿勢を持つことができる力を養う。
2. 他者を思いやり、准看護師として人間関係を形成するためのコミュニケーション能力を構築することができる力を養う。
3. 多様な価値観を受け入れ、対象を身体的・精神的・社会的に統合された生活者として捉えることができる力を養う。
4. 対象の健康上の問題を解決するために、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を身に着けることができる力を養う。
5. 保健・医療・福祉チームにおける看護の役割を認識し、チームの一員として協働できる能力を身に着けることができる力を養う。
6. 看護職者として継続的な学習ができ、自ら主体的に学び続けることができる基本的姿勢を持つことができる力を養う。